

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	商工振興事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商工振興事業			
事業概要							
中小企業資金融資、吹田産業フェア、吹田市創業・中小企業振興支援事業補助金交付、企業情報収集・支援、中小企業活性化支援、企業誘致推進、産業振興基盤づくり、情報発信、商工振興施策検討							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
【中小企業等チャレンジ補助金の実施年度延長による拡充】 (1) 中小企業等チャレンジ補助金 【決算額】R3：113,429千円(81件)、R4：134,574千円(103件) R5：59,842千円(40件) (2) 中小企業活性化支援事業 【決算額】R3：5,960千円、R4：6,241千円、R5：5,521千円 【主な取組】中小企業ホームページ等作成事業補助金(24件) 展示会等出展事業補助金(4件) ほか (3) 企業誘致推進事業 【決算額】R3：27,341千円、R4：19,265千円、R5：27,296千円 【主な取組】企業立地促進奨励金(6件) 地元企業等共同研究開発事業補助金(3件) ほか (4) 情報発信事業 商工ニュース発行 R3：2回、R4：3回、R5：3回 商業情報発信 R3：15回、R4：9回、R5：10回 (5) 吹田産業フェア 【決算額】R3：5,500千円、R4：7,354千円、R5：9,688千円 ※令和4年度の一般財源比率に誤りがあったため、「6.2」から「6.1」に修正。			決算額 (千円)	1,184,715	2,108,256	412,930	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	0.2	6.1	1.3	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			各種補助制度の実施により、市内中小 企業者の生産性向上、販路拡大等への支 援や企業立地の促進を図るなど、地域経 済の活性化に寄与した。 既存の補助制度については、経済社会 の変動、国・府の事業者向け支援制度の 動向並びに第4次総合計画改訂時に加味 した視点（感染症を含む災害対応やDX等 の時勢の動き）を踏まえつつ、市内中小 企業者が柔軟に活用できる内容への見直 しを行うなど、一定の整理が必要と考え る。				今後の実施計画 の方向性・内容
					継続		

2	所管 室課	地域経済振興室	事業名	起業支援事業			
事業概要							
新産業育成・創業起業支援、市役所本庁舎内チャレンジャー育成							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
(1) 新産業育成・創業起業支援事業 【主な取組】創業支援型事業所賃借料補助金 R3：1,880千円(7件)、R4：1,500千円(7件) R5：1,417千円(4件) 起業家交流会開催実績 R3：3回、R4：4回、R5：4回			決算額 (千円)	1,996	1,742	1,548	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	■ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			創業支援型事業所賃借料補助金による 創業初期のサポートや、起業家交流会の 実施による創業者－事業者間交流の活性 化は、創業者の育成や定着に有効であ る。 市役所本庁舎内チャレンジャー育成事 業については、事業継続にあたり、設備 等の修繕や更新の必要がある。 また、募集期間を延長する等、本事業 に応募しやすい仕組み作りを行う必要が ある。				今後の実施計画 の方向性・内容
(2) 市役所本庁舎内チャレンジャー育成事業 選定会議を行い、令和6年度の出店者（第10期生）を選定した。							継続

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	商工振興事業	所管部局	都市魅力部

3	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商店街等支援事業			
事業概要							
商工業団体事業活動促進補助金交付、商店街等商業共同施設事業補助金交付、商店街等魅力向上促進事業補助金交付、商業活性化コンサルタント派遣事業補助金交付、商業相談、駅周辺活性化、商業基盤施設整備事業補助金交付							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
地域の消費者や住民にとって快適で魅力ある商業地づくりや市内商工業団体等による地域との交流や活性化を図る事業への補助を行った。 ・商工業団体事業活動促進補助金交付件数 令和3年度…8件、令和4年度…9件、令和5年度…10件 ・商店街等商業共同施設設置事業補助金交付件数 令和3年度…6件、令和4年度…2件、令和5年度…5件 ・商店街等魅力向上促進事業補助金交付件数 令和3年度…4件、令和4年度…5件、令和5年度…8件 ・商業活性化コンサルタント派遣事業補助金交付件数 令和3年度…2件、令和4年度…2件、令和5年度…3件 ・商業相談件数 令和3年度…32件、令和4年度…43件、令和5年度…41件 ・駅周辺活性化事業　まちづくり講演会開催（令和6年3月22日）			決算額 (千円)	11,579	14,037	19,016	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	96.8	99.0	99.3	■ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴い、休止していたイベントが再開し、申請数が増加した。 ホームページにおいて支援事業を周知するとともに、関係団体にプッシュ型による情報提供を行い、市内商業の活性化を図る必要がある。 既存の補助制度については、商業団体の意向も踏まえつつ、補助対象や内容の見直しを行うなど、一定の整理が必要と考える。				
					継続		

4	所管 室課	地域経済振興室	事業名	ふるさと寄附金事業			
事業概要							
ふるさと寄附金関連							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
本市の魅力発信と地域経済の振興のため、ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附の受付及び寄附者への返礼品の送付等を行った。 (1) ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附受付期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで (2) ふるさと納税ポータルサイトを經由した寄附金額及び寄附件数 令和3年度 723,111千円、43,756件 令和4年度 951,763千円、50,696件 令和5年度 1,450,797千円、71,978件 (3) 返礼品提供事業者及び返礼品数 令和3年度 35者、123品 令和4年度 40者、158品 令和5年度 47者、192品			決算額 (千円)	375,134	454,012	721,671	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				■ 効率性
			ふるさと納税返礼品の提供事業者数については、本市の魅力発信及び地域経済の振興に資するよう、その増加に向け、市内事業者への企業訪問の際に制度周知を行うと共に、様々な企業との交流機会を活用することにより、新規開拓につなげることを目指す。また、返礼品の多様化は更なる魅力発信につながることから、総務省の指定基準の変更等に都度対応しながら、新たな返礼品の選定及び既存返礼品の精査が必要と考える。				☐ 公平性
☐ 持続可能性							
						今後の実施計画 の方向性・内容	
						継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	商工振興事業	所管部局	都市魅力部

5	所管 室課	地域経済振興室	事業名	商業振興施策整備費積立事業				
事業概要								
商業振興施設整備費積立								
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点	
・商業振興施設整備基金の預金利子積立 5,355円 ・基金総額 537,549,951円（令和6年3月31日現在） 取崩実績 ・平成13年度 旭通商店街（協）アーケード補修 216,263,000円 ・平成17年度 錦通商店街（協）アーケード補修 20,930,000円			決算額 （千円）	5	5	5	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割	
			一般財源 の 比率（%）	0.0	0.0	0.0	■ 有効性 ☐ 効率性	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
			関連するハード事業において、どの程度 の財源確保をしておくべきかの観点を 踏まえて備えておく必要がある。				今後の実施計画 の方向性・内容	
							継続	

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	農業振興事業	所管部局	都市魅力部

1	所管 室課	地域経済振興室	事業名	大阪府農業共済組合負担金事業			
事業概要							
大阪府農業共済組合負担金							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
・大阪府農業共済組合負担金 令和3年度 455,781円 令和4年度 448,872円 令和5年度 450,005円 農林水産省まとめの2020年農林業センサス報告書にある府内各自治体の総農家数及び耕地面積（田）と事務経費等を勘案し、負担金額を算出。			決算額 （千円）	456	449	450	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☒ 持続可能性
			一般財源 の 比率（%）	100.0	100.0	100.0	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
			年々、農地及び加入農家は減少しているが、農業経営を支援し農地を保全するために、今後も継続すべき事業である。				今後の実施計画 の方向性・内容
							継続

2	所管 室課	地域経済振興室	事業名	農業振興事業				
事業概要								
花とみどりふれあい農園、市民農園関係、農作業体験、地産地消の推進								
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点	
【地産地消に関する取組の推進等による拡充】 (1) 花とみどりふれあい農園（作付農家数、作付面積） R3:37戸60,448㎡ R4:32戸59,059㎡ R5:28戸53,107㎡ (2) 市民農園（農園数、総区画数） R3:18園685区画 R4:18園685区画 R5:19園700区画 (3) 農作業体験 ・ふれあい農園（参加登録、延参加者数、開催回数） R3:コロナウイルス感染症対策により中止 R4:17組(58人)、267人、6回 R5:19組(69人)、295人、6回 ・学童農園（実施校数、延参加者数） R3:コロナウイルス感染症対策により中止 R4:20校、3,915人 R5:20校、3,863人 (4) 地産地消の推進 ・地産地消推進事業補助金 R3:4件 R4:3件 R5:14件 ※これまでの吹田くわいの栽培に加えて、R5より新玉ねぎの栽培及び自身で生産した農産物を一定以上販売した農家にも補助を拡充。 ・農産物販売会 江坂朝市 R3:6回 R4:11回 R5:10回 ハビスマ朝市 R3:1回 R4: 2回 R5: 2回 その他、吹田産業フェア、健都ライブラリー周年事業に出店 (5) 千里北公園農小屋解体撤去工事（R5のみ）			決算額 （千円）	3,663	3,870	5,910	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割	
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性	
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容	
			花とみどりふれあい農園は、農地面積減少に伴い、申請数も減少傾向のため、新規作付農家の確保が必要。市民農園についてはニーズは高くキャンセル待ちが出るなどしており、農家へ新規開園の働きかけが重要である。また、農作業体験事業の委託先である吹田市農業振興研究協議会の農家ははじめ、高齢化による担い手不足が今後の課題である。 朝市等の農産物販売会や品評会を開催し、鮮度等付加価値のある農産物供給ができる都市農業の魅力を発信し、農業者の意欲向上を促して、担い手確保に結び付けていく。				継続	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	農業振興事業	所管部局	都市魅力部

3	所管 室課	地域経済振興室	事業名	農地災害復旧事業		
事業概要						
農地災害復旧工事						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
令和5年（2023年）5月7日～8日に発生 of 豪雨により被災した農地の災害復旧工事を実施した。 （1）工事期間 令和6年2月9日～令和6年3月15日 （2）請負金額 1,738,000円		決算額 （千円）	－	－	1,738	※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率（％）	－	－	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
		被災時において、農地として維持し、 農地としての効用や機能を回復させるため、 必要に応じて事業を実施する。			今後の実施計画 の方向性・内容	
						廃止
						令和5年度工事完了

	所管 室課		事業名			
事業概要						
活動実績		年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
		決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割
		一般財源 の 比率(%)				☐ 有効性 ☐ 効率性
		事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題			☐ 公平性 ☐ 持続可能性	
					今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和5年度

施策コード	711	施策	産業振興と創業支援
管理事業	農地事業	所管部局	下水道部

1	所管 室課	管路保全室	事業名	農業用水路管理事業			
事業概要							
農業用施設局部改良、農業用水路維持管理							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
(1) 維持管理用原材料費 令和3年度… 200千円、令和4年度… 200千円、令和5年度… 0千円 (2) 負担金 令和3年度… 80千円、令和4年度… 100千円、令和5年度… 100千円			決算額 (千円)	280	300	100	※課題があるものは■ ■ 市民ニーズ、社会的役割
			一般財源 の 比率(%)	100.0	100.0	100.0	☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ■ 持続可能性
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				今後の実施計画 の方向性・内容
			・農業用水路やため池等は、大雨時に河川や下水道管を補完することにより水防等にも寄与していることから、当事業を継続する必要がある。 ・災害等により農業用施設に被害が発生すると、業務量が膨大となる。				継続

	所管 室課		事業名				
事業概要							
活動実績			年度	R 3	R 4	R 5	評価の視点
			決算額 (千円)				※課題があるものは■ ☐ 市民ニーズ、社会的役割 ☐ 有効性 ☐ 効率性 ☐ 公平性 ☐ 持続可能性
			一般財源 の 比率(%)				
			事業自体の課題や対応状況・ 施策推進への貢献に関する課題				
						今後の実施計画 の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名